

# 令和4年度 剣野小学校の教育



**教育目標 いきいき遊び いきいき学ぶ**  
**目指す子ども像 気づき、考え、実行する子ども**

学 年 の 目 標	1 年 生	みんながって みんないい みんながspecial ○○学年	4 年 生	言葉を通わせ 心をつなぐ かかわり合って、自分をみがこう	
	2 年 生	Smiles for all, みんなに えがおを! ・いいところ見つけ ・ふわふわ言葉	5 年 生	一歩前進 [剣野小学校PRキャラクター 「みまもりけんのすけ」]	
	3 年 生	明るいえがお ともだちときょうか なんでもチャレンジ みらい学年	6 年 生	ひまわりの約束 challenge! change! create! ～みんなのために そして未来の自分のために～	

道 徳 特別支援 人権教育 同和教育	<b>【道徳教育の推進】</b> ○学校教育のあらゆる機会をとらえて、豊かな心を育てる道徳教育を充実する。	<b>【特別支援教育の推進】</b> ○どの児童も学びやすい教室環境を整え、年間をとおして「授業のユニバーサルデザイン化」の視点に基づいた授業づくりを行う。	<b>【体験活動の充実】</b> ○体験活動や多様な人との学習から、実感や面白さのある学びを経験させ、児童のやり遂げる力を育む。
	<b>【人権教育、同和教育の推進】</b> ○学校いじめ防止基本法を基に、いじめや差別を見抜き、それを許さないという意識を高め、認め合い支え合う人間関係を育む。	○校内委員会を中心とした、全教職員の共通理解に基づいた校内支援体制を築く。	・生活科、総合的な学習の時間 ・係・委員会活動、あおぞら班にかかわる行事 ・実生活と関連づけた教科指導

## 確かな学び

## 豊かな心

## 健やかな体

目指す姿	学ぶ意欲に満ちた子ども	励まし合い、認め合う子ども	健康づくりに励む子ども
学校の取組 ◎指導方針 ○実践事項	◎自分で考え、その考えを表現する学習活動の実践 ○意欲的に取り組めるような課題提示を工夫します。 ○自分の考えを書いたり、話したりする学びの場を工夫します。  ◎学習習慣の定着 ○自ら選択して課題に取り組めるような自主学習を推奨します。 ○スタディプラン強調週間を設定し、家庭と協力して家庭学習の習慣化を図ります。	◎あいさつ運動の推進 ○年間を通じて「あいさつ運動」を推進します。  ◎好ましい人間関係をつくるコミュニケーションの重視 ○異学年によるあおぞら班活動を充実します。  ○人間関係づくりのスキルトレーニングを実践します。	◎よりよい生活習慣の確立 ○スタディプラン・生活習慣改善強調週間、学校保健委員会を通して、生活習慣の改善に努めます。 ○児童の実態をふまえた保健指導・食育指導に努めます。  ◎運動に親しむ機会の重視 ○運動を好きになるような楽しいイベントを企画・運営します。 ○めあての設定や学習カードを工夫し、成果を実感できるようにしつつ、運動量の確保に努めます。
評価規準	①「意欲的に取り組めるような課題提示・自分の考えを書いたり、話したりする学びの場の工夫」をした職員の割合 ②「家庭学習時間の目安を守っている児童の割合」 【①②とも80%以上】	①「学校・地域で進んで挨拶をしている」と感じている児童の割合 ② 相手の気持ちを考えて行動している児童の割合 【①②とも85%以上】	①自分の生活習慣の課題が分かり、改善に努めた児童の割合 ②めあてをもって運動に取り組み、体を動かすことが楽しいと実感している児童の割合 【①75% ②80%以上】

柏崎市学校教育活動推進事業

地域の特色を生かし、家庭・地域とともに歩む学校づくり

小中一貫教育 第三中学校区が目指す子ども像 「学ぶ意欲」「やさしい心」「たくましい体」をもつ子ども

・読む力・書く力の育成

・家庭学習の習慣化

・人権教育、同和教育の推進

・深めよう絆スクール集会

・生活習慣強調月間

・部活動体験